

1 | 作成の目的について

資料3-1

● 目的

生物多様性の保全上**重要度の高い地域の抽出・評価・可視化**を行う。

本成果を活用し、本市が今後行うべき事業の実施地域に優先順位を設定することで、効果的に希少野生生物の**保全施策**及び生物多様性に関する意識**啓発事業**を推進することを目的とする。

● スケジュール

① 重要地域の抽出 …選定基準を設けて抽出（9/17報告済）



② 重要地域の評価 …評価基準を設けて順位付け

今回の報告事項



③ カルテの作成 …上位30地域のカルテ作成（今年度中に完成）

2 | 抽出結果

No. 抽出項目

- ① 希少種が多く確認されている地域
- ② 環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
- ③ 風致地区
- ④ 国立公園・県立自然公園
- ⑤ 自然海浜保全地区
- ⑥ 身近な生きものの里
- ⑦ 重要里地里山・湿地・海域
- ⑧ 植生自然度
- ⑨ 生態系における重要箇所

● 重要な生態系 … **108** 地域

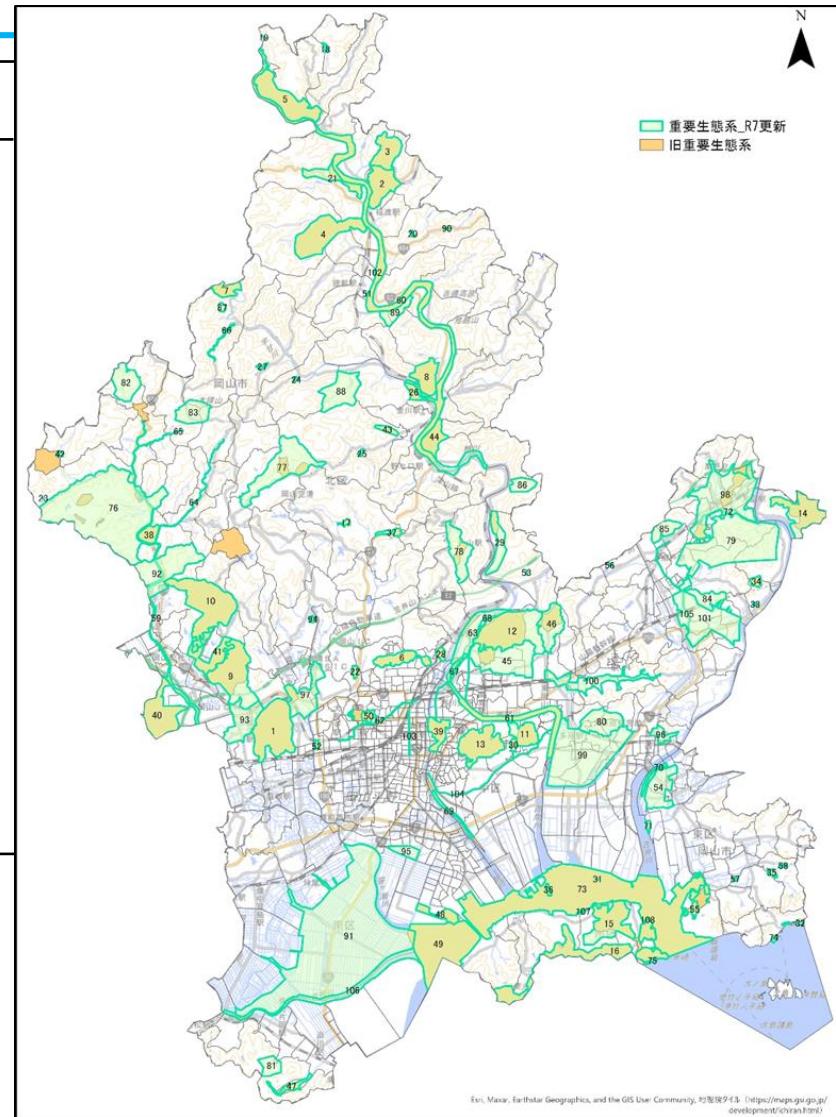


図 重要生態系の抽出結果（※国土地理院地図を改変して作製）

3 | 評価項目の選定

No. 抽出項目

- ① 希少種が多く確認されている地域
- ② 環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
- ③ 風致地区
- ④ 国立公園・県立自然公園
- ⑤ 自然海浜保全地区
- ⑥ 身近な生きものの里
- ⑦ 重要里地里山・湿地・海域
- ⑧ 植生自然度
- ⑨ 生態系における重要箇所

共通

追加

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準 (1)

動物	51種以上	…5点
	11～50種	…3点
	1～10種	…1点

評価基準 (2)

植物	14種以上	…5点
	4～13種	…3点
	1～3種	…1点

※データ

- 岡山市絶滅危惧種リスト
- 岡山県版レッドリスト2025
- 環境省第5次レッドリスト・レッドリスト2020
- 定点・イベント等による自然環境モニタリング結果

4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

各項目に該当 … **5点**

※⑦のうち、範囲が判然としない重要里地里山の配点は3点とする。

抽出時の選定基準 = 評価基準

4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

指定地域に該当 … **5点**

※重要湿地を除く (⑦と重複のため)

凡例

区分

- ・ 高木林（複層のもの）
- ・ 低木林・草原（単層のもの）
- ・ 未分類

 重要湿地500（海中除く）

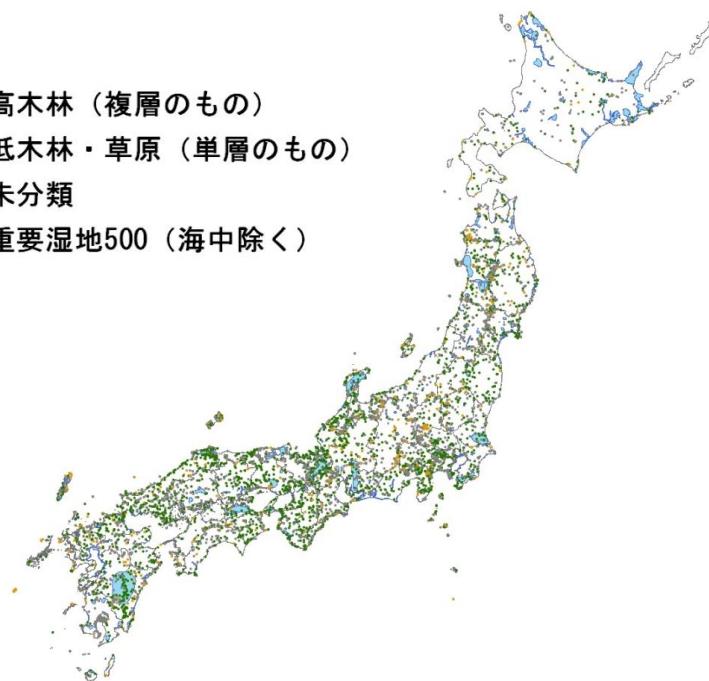


図 小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
(※環境省HPより)

4 | 評価項目と評価基準

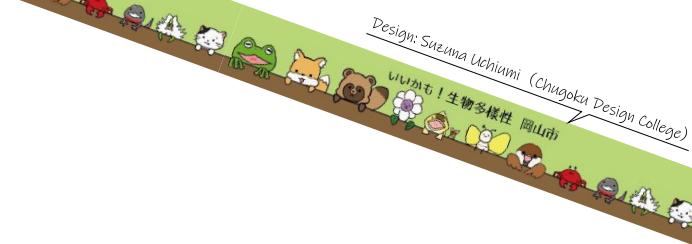
No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

項目に該当 … 3点

※ヒアリング先

- ・ 岡山市自然環境保全審議会委員
- ・ 岡山県野生生物調査検討会
- ・ 岡山県自然保護センター



4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

さとやま指数の高い地域（0.4以上）に
該当 … 5点

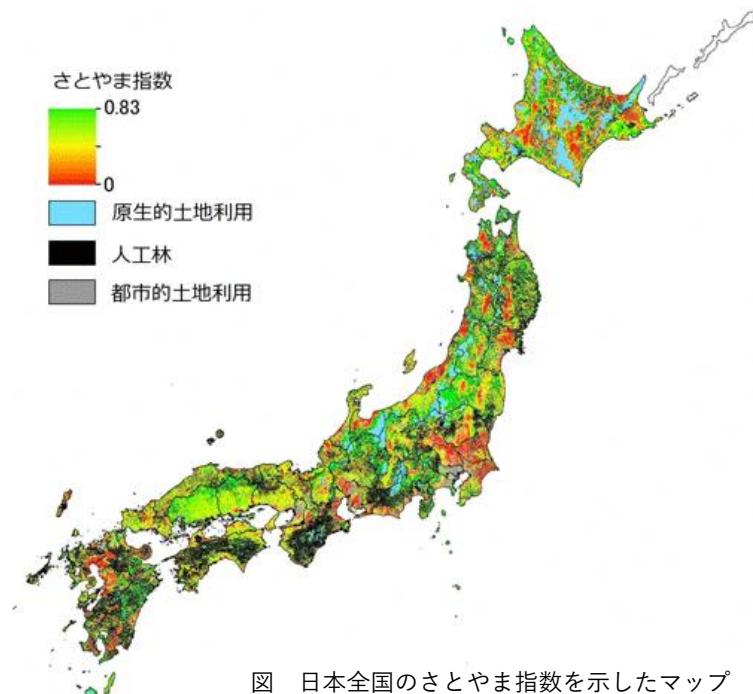


図 日本全国のさとやま指数を示したマップ
(※国立環境研究所HPより)

※さとやま指数 (Satoyama Index)

農地とその周辺地域の土地被覆の多様度にもとづいた里地里山の指標であり、
値が高いほど対象地域の土地利用のモザイク性が高いことを示す。

4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

指定地域に該当 … 5点

※重要湿地を除く (⑦と重複のため)

※対象群落等

- 生物多様性保全のための国土区分ごとの重要地域情報（環境省、平成13年）
- 重要湿地500（環境省、平成13年）
- 自然環境保全基礎調査 第2・3・5回特定植物群落調査（環境省、昭和53年-平成10年）
- 国立・国定公園総点検事業 海鳥集団繁殖地データ（環境省、平成20年）
- 自然環境保全基礎調査 浅海域生態系調査（環境省、平成19年）



4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

環境学習への利用が2件以上 … 4点

環境学習への利用が1件 … 2点



図 環境学習フィールドの評価配点例
(※国土地理院地図を改変して作製)

※データ

令和2年度、市内全ての公民館及び市立の小中学校を対象として実施したアンケート「環境学習における学習フィールドの利用状況について」において回答のあった地域

4 | 評価項目と評価基準

No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

人口集中地区に重複若しくは近接
… 2 点

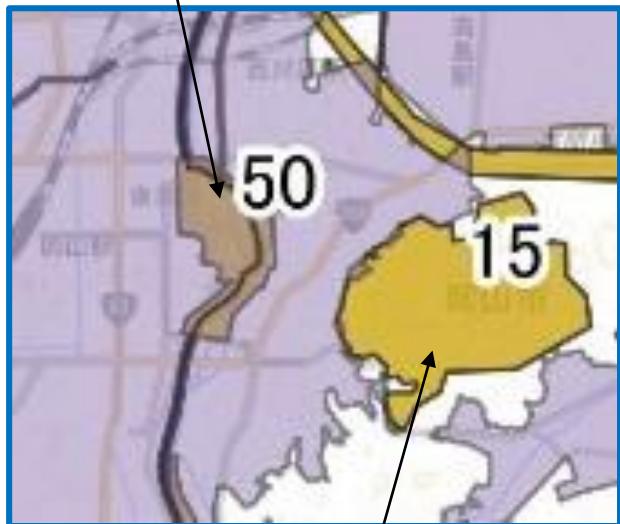
※データ

人口集中地区 (DID) データ
→ 國土數値情報 (國土交通省)

⑬ 人口集中地区

重要地域50

重複 … 2 点



※拡大図

重要地域15

近接 … 2 点

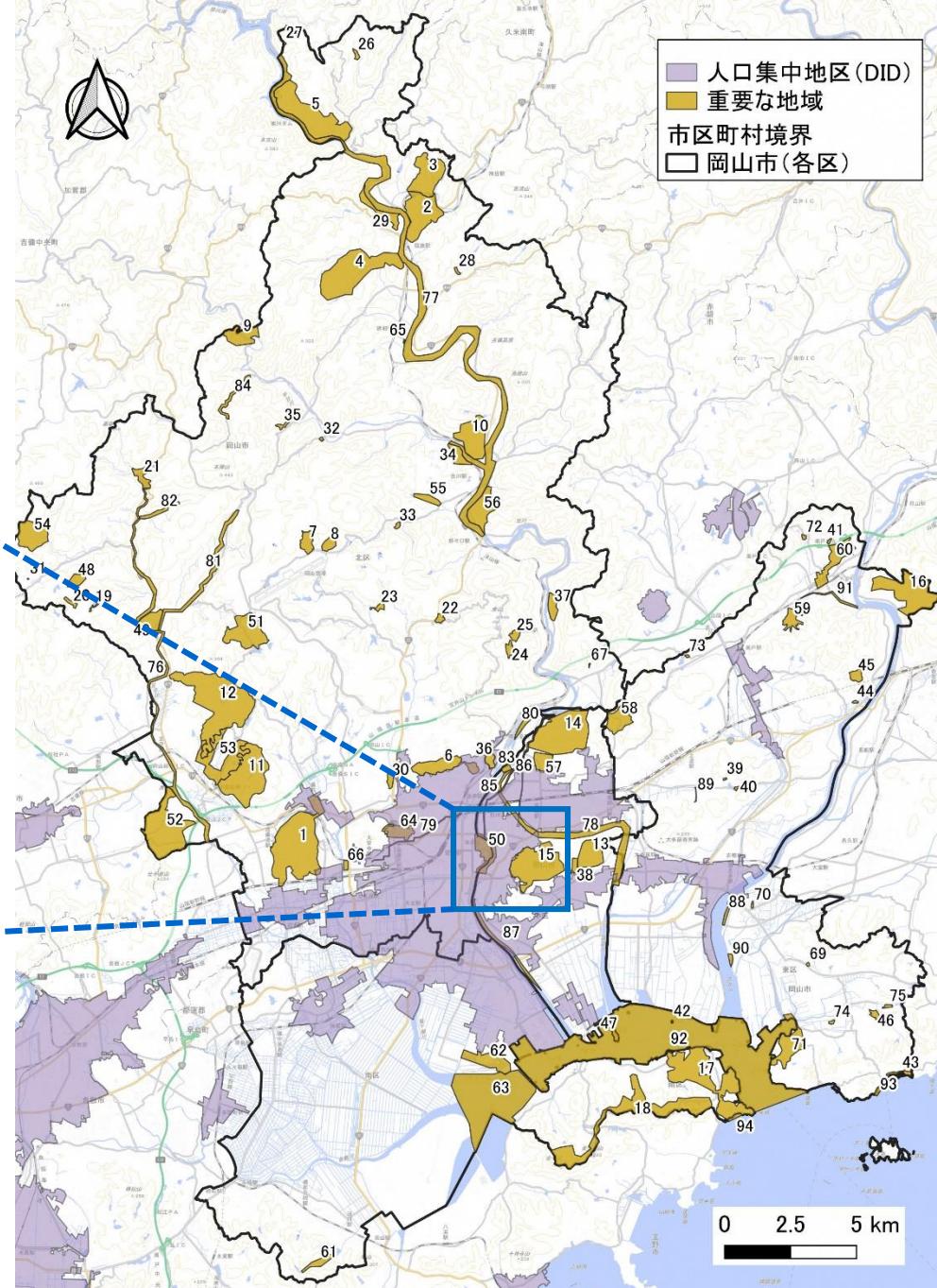


図 人口集中地区と重要生態系との重複確認(※国土数値情報を基に国土地理院地図を改変)

4 | 評価項目と評価基準

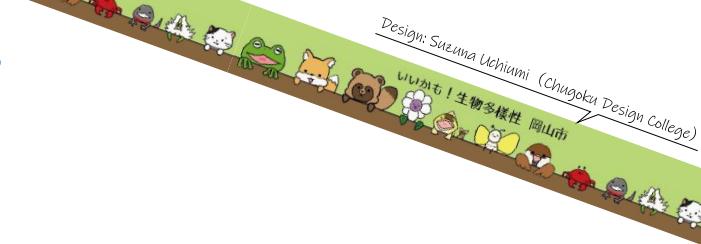
No.	評価項目
①	希少種が多く確認されている地域
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物
③	風致地区
④	国立公園・県立自然公園
⑤	自然海浜保全地区
⑥	身近な生きものの里
⑦	重要里地里山・湿地・海域
⑧	植生自然度
⑨	生態系における重要箇所
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布
⑫	環境学習フィールド
⑬	人口集中地区
⑭	自然共生サイト

評価基準

項目の認定地域に該当 … 5 点

※自然共生サイト

環境省が令和5年度から「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を認定してきたものであり、令和7年度からは、自然共生サイトを法制化した新法・地域生物多様性増進法が施行されている。

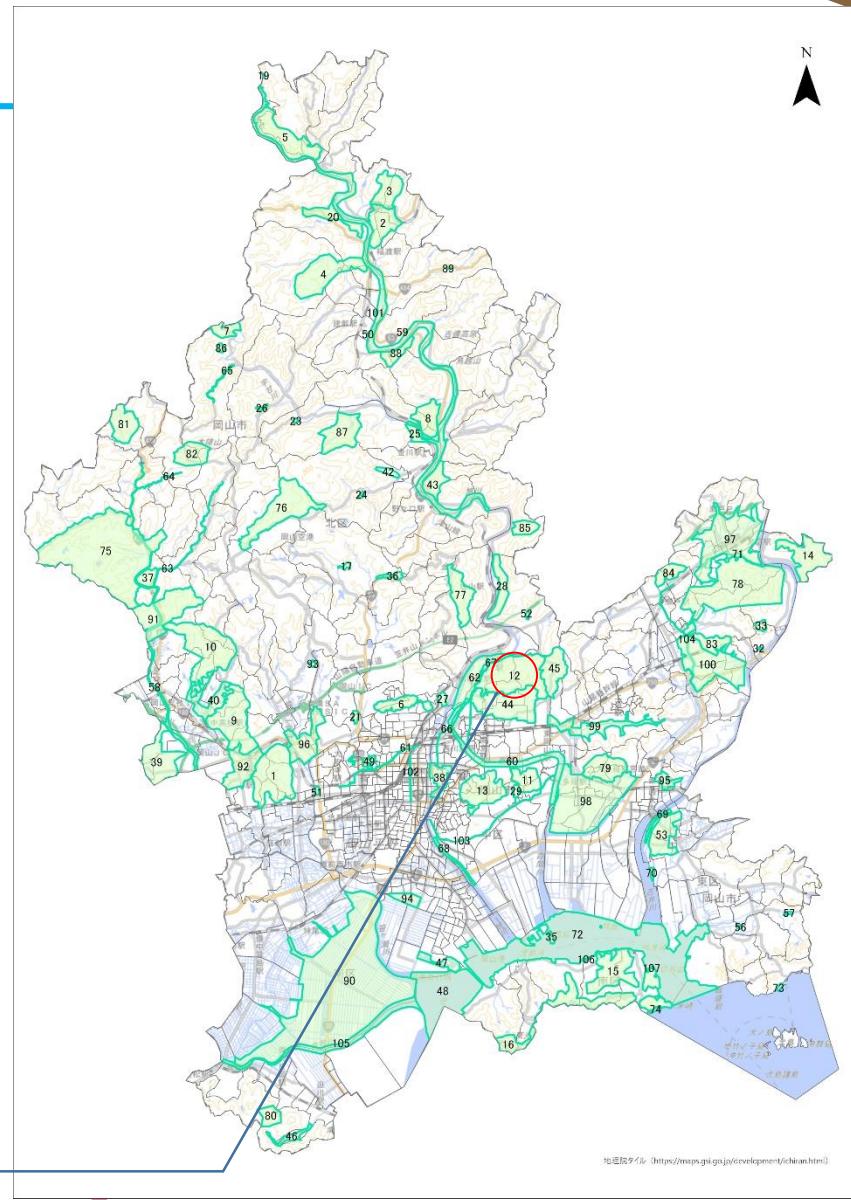


5 | 評価結果

- 各地域の評価項目ごとの評価点を合計

No.	評価項目	得点
①	希少種が多く確認されている地域	10
②	環境緑地保護地域・郷土自然保護地域・郷土記念物	5
③	風致地区	0
④	国立公園・県立自然公園	0
⑤	自然海浜保全地区	0
⑥	身近な生きものの里	0
⑦	重要里地里山・湿地・海域	3
⑧	植生自然度	5
⑨	生態系における重要箇所	
⑩	小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域	5
⑪	農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布	5
⑫	環境学習フィールド	1
⑬	人口集中地区	3
⑭	自然共生サイト	0
合計		37

龍ノ口山



6 | 活用について

● 保全対策

① 支援地区の拡大

重要生態系をもつ町内会等に、「身近な生きものの里事業」や
「自然共生サイト」のお知らせ

② 自然環境モニタリングの実施

モニタリングスポットや調査対象種の設定

● 啓発事業

① 市民参加型イベントの実施

生きもの調査等の市民参加の検討